

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	技術管理課長 川西 敏英	電話番号	0852-22-5092
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	公共土木施設長寿命化計画の策定		
目的	(1) 対象	島根県	
	(2) 意図	・公共土木施設の安全性を確保するため、『島根県公共土木施設橋寿命化計画』及び『各施設の個別計画』の策定とその実行により老朽化対策を着実に進める。	
事業概要	①公共施設の長寿命化を図るため、国は『インフラ長寿命化基本計画』を策定。(H25.11.29) ②この「基本計画」に基づき、島根県は、公共施設等の管理に関する基本方針を示した『公共施設等総合管理基本方針』を策定。(H27.9) ③この「基本方針」に基づき、公共土木施設について、各個別施設計画を統括する『島根県公共土木施設長寿命化計画』(H27.12)を策定し、7分野14施設を対象とした『個別施設計画』を平成30年度を目途に策定する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	公共土木施設毎の長寿命化計画策定率	目標値	85.7	85.7	100.0		%
	式・定義	「個別施設計画」 策定完了施設数/策定対象施設数(14)	取組目標値					
			実績値	57.1				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

事業費(b)(千円)	前年度実績	今年度計画
うち一般財源(千円)		

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	⑤今年度新規
---------------------	--------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

○平成27年12月『島根県公共土木施設長寿命化計画』を策定。
 ○個別施設計画を策定する7分野14施設
 ①道路{(橋梁)(トンネル)(シェッド)(大型カルバート)(付属物)(法面)(舗装)} ②河川{(河川管理施設)(ダム)} ③港湾{(岸壁・物揚場等)} ④空港{(空港)}
 ⑤砂防{(砂防ダム・地すべり防止施設・急傾斜地崩壊防止施設)} ⑥都市公園{(都市公園施設)} ⑦下水道{(下水処理場・下水管渠)}
 ○平成27年度末で8施設策定済み
 (橋梁、(トンネル)、(シェッド)、(大型カルバート)、(河川管理施設)、(空港)、(都市公園施設)、(下水処理場・下水管渠))

6. 成果があったこと(改善されたこと)

○平成27年度には、(トンネル)、(シェッド)、(大型カルバート)の3施設について、個別施設計画を策定。
 (ダム)、(岸壁・物揚場等)の2施設についても計画策定に着手した。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」
 ○目標に対して順調であり、特になし。

②困っている状況が発生している「原因」
 ○特になし。

③原因を解消するための「課題」
 ○特になし。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

○平成30年度を目途に計画策定を進める。
 平成28年度策定完了予定施設：4 (付属物、(法面)、(舗装)、(ダム))
 平成30年度策定完了予定施設：2 (岸壁・物揚場等)、(砂防ダム・地すべり防止施設・急傾斜地崩壊防止施設)

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価(任意記載)

--